

# NEWS RELEASE

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

## 赤鹿麻耶写真展「ときめきのテレパシー」を開催

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長：足立正親)は、キヤノンギャラリー S(所在地：東京都港区)にて、赤鹿麻耶氏による写真展「ときめきのテレパシー」を2021年10月14日より開催します。



© Maya Akashika

### ■ 概要

- 開催日程：2021年10月14日(木)～11月24日(水)
- 開館時間：10時00分～17時30分
- 休館日：日曜日・祝日
- 開催会場：キヤノンギャラリー S(住所：東京都港区港南2-16-6 キヤノン S タワー 1階)
- 交通案内：JR品川駅港南口より徒歩約8分、京浜急行品川駅より徒歩約10分
- 入場料：無料

\*新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、開館時間や休館日など、状況の変化に応じて適宜見直す可能性がございます。ご来館の際は、キヤノンギャラリーホームページ([canon.jp/gallery](http://canon.jp/gallery))をご確認ください。

### ■ 展示内容

本展は、大阪を拠点に国内外で活躍する写真家 赤鹿麻耶氏による写真展です。

これまでに取り組んできた数々のシリーズの中から、現在の視点でセレクトした35点を展示します。

氏は撮影時に、心の琴線に触れ「ときめき」を感じる瞬間を大事にしています。本展では、ときめく瞬間を集めた動画も会場内で多数上映し、氏が描く「ときめき」の旅へと誘う空間を生み出します。

展示作品は、キヤノンの大判プリンター「imagePROGRAF」でプリントし、展示します。

- 
- 報道関係者のお問い合わせ先：キヤノンマーケティングジャパン株式会社 広報部 03-6719-9093
  - 一般の方のお問い合わせ先：キヤノンギャラリー S 03-6719-9021
  - キヤノンギャラリー ホームページ：[canon.jp/gallery](http://canon.jp/gallery)
  - 報道関係者用ホームページ：[canon.jp/newsrelease](http://canon.jp/newsrelease)
-

## ■ 作家メッセージ

写真をつくる旅の中で、そのときそのとき辿り着く良い写真には、初めて触れるような「ときめき」があります。

そしてその先には、信じることで生まれる「テレパシー」があります。

これは、私がひとつひとつのイメージを、つくって、残して、また再び進もうとするとき、いつも大切にしていなければならないことでした。

今回の展覧会では、「2021年の私」がセレクトした良い写真たちを展示します。

小さなものから大きなものまで、たのしいものからこわいものまで、心の「ときめき」にはいろいろなものがありますが、ひとつの「ときめき」に出会うことができたなら、それはまた次の「ときめき」を運んできてくれます。

そうやって、私は私にわくわくすることができるのです。

## ■ 作家プロフィール

赤鹿麻耶 Maya Akashika

1985年、大阪府生まれ。2011年、作品〈風を食べる〉で第34回写真新世紀グランプリ受賞。

大阪を拠点に海外を含む各地で個展、グループ展を開催。夢について語られた言葉、写真、絵や音など多様なイメージを共感的に行き来しながら、現実とファンタジーが混交する独自の物語世界を紡ぐ。

主な個展に「びよんびよんプロジェクト Did you sleep well?」(空き地、大阪 / 松の湯、東京、2015)、「大きくて軽い、小さくて重い」(Kanzan gallery、東京、2017)、「Be my landscape」(ChocoChoco Gallery、台湾、2017)、「Sweet Rainy City」(Café Sugar Mama、ドイツ、2019)、グループ展に「氷の国をつくる」(東京都写真美術館・2020年)などがある。